

上作延地区住居表示検討委員会・小委員会（第2回）摘録

日 時 令和3年10月27日（水）午前10時～午前11時

場 所 上作延町会会館

出席者 上作延町会：浅田幾美（委員長）、水科宗一郎、斉藤安男、三田敏幸、
金子貞視

事務局 戸籍住民サービス課：渡辺課長、田中課長補佐、平山、萩本

【議題1】第1回小委員会の検討内容の確認について（資料1）

○事務局から前回の小委員会の摘録案を説明。次の質疑応答の後、摘録案は承認された。

委員：主な意見の中でアンケートを行うというのがあったが、これを行う必要性など、どんな話の流れから出てきた意見なのかを確認したい。

事務局：関係する住民に個々に意見を聞くとかアンケートを行うなど、何かしらの方法で意見を聞くのがいいかもしれないという意見であった。

【議題2】新町界案の検討について（資料2-1、2-2）

○前回の小委員会から引き続き、平瀬川北側の町割案と平瀬川南側の町割案について議論し、北側は案2の組合せ1、南側は案2の組合せ1を新町界案とすることに決定した。

<新町界案について：議論の経過>

委員：平瀬川北側については案2が良い。案1は町の形状は長くなってしまう。案2は組合せ2が街区数からバランスが取れている。

委員：平瀬川南側については案3が街区数から見てちょうど良い。

委員：自分は平瀬川北側については案2で組合せは2。南側は案2で組合せは1が良い。案2の組合せ2はBの町界線の出っ張りが気になる。

委員長：はじめに北側から検討して、南側はその次に検討するとしましょう。

委員：平瀬川北側について、町界の線としては案1がすっきりしている。

委員：平瀬川北側では、こぢんまりとするのは案2であり、分かりやすい。

委員長：平瀬川北側については案2でよいか。
(委員全員異議なし。)

委員長：案2の組合せはどちらがよいか。

委員：組合せ1なら町界線が南側の町界線にも延長してつながるので、分かりやすいと思う。

委員長：北側の案2の組合せは1でよいか。
(委員全員異議なし。)

委員長：次に平瀬川南側について、委員からは案2と案3が良いと意見が出ているがどうか。

委員：案3は町数が増えるが、分かりやすいのは案2ではないか。

委員長：案2であれば組合せはどれが良いか。

委員：案2の組合せは1が分かりやすい。

委員長：それでは、平瀬川南側は案2の組合せ1でよいか。
(委員全員異議なし。)

<向ヶ丘との町界の検討について>

- ・向ヶ丘との町界の検討については、上作延部分の町界検討の後に行うこととする。

【議題3】その他

○今後の日程について、第2回検討委員会を11月中旬に開催すること、第3回小委員会を11月25日(木)午前10時、上作延町会会館にて開催することを決定。